

## 合言葉

「ありがとう 150 年、つなごう 200 年、主とともに」

## 伝道 200 年を目指して

### －プロテスタント日本伝道 150 年記念信徒大会宣言－

わたしたち日本基督教団に連なる信徒は、150 年前、主イエス・キリストの父なる神の召しに応えた宣教師たちが、太平洋の荒波を越えて、未だキリシタン禁制の高札が立つこの日本に渡来し、困難な福音伝道の端緒を開いたことを想起し、神のわが国に対する大いなる御業に感謝し、多くの先人たちの労苦を想いつつ、ここに集いました。

初代の宣教師たちは、その派遣母体の相違を超えて祈りを一つにし、公同教会の理念に立ち、横浜公会（現横浜海岸教会）などいくつかの「公会」の名をもって呼ばれる教会を生み出しました。時代の流れとともに、やがて多くの教派教会が分立するようになりましたが、1941 年に至って、30 余派の福音主義教会が合同して日本基督教団が成立したことは、公同教会の理念を引き継いだものと言えます。

敗戦と共に訪れたキリスト教興隆もやがて落ち着きを見せる一方で、一部会派の離脱もありましたが、教団は「日本基督教団信仰告白」の制定を経て、1959 年 11 月、日本キリスト教協議会と共に宣教百年を盛大に祝ったのでありました。このような信仰の高揚感を受け、「十億献金の奨励」では信徒の連帯が大きな力を発揮いたしました。その後 1970 年代以降、教団はまことに多くの課題を担うこととなり、教勢的には長い低迷の時期に入ってしまった。

今プロテスタント日本伝道 150 年の節目にあたり、全国信徒大会がこの様に開催できたことは、主の導きであり、新たな伝道の決意への促しであると信じます。

「わたしは天と地の一切の権能を授かっている。だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にきなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼（バプテスマ）を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るように教えなさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」（マタイによる福音書 28 章 18～20 節）

この主のご委託と導きは、聖霊のお働きのうちに、すべての事柄を乗り越えてわたしたちをひとつにして下さいます。わたしたちは、祈りによって神の伝道の業に仕えつつ、伝道 200 年を目指して進んでまいりたいと心から願うものがあります。

ここに宣言いたします。

2009 年 11 月 22 日

プロテスタント日本伝道 150 年記念信徒大会  
参加者一同

## 日本伝道 150 年記念信徒大会イメージ・ソング

# いつまでも続く教会

作詞：綱川めぐみ 作曲：内藤慎也



1859 年に外国から宣教師が来て  
みことばが伝えられ 小さな教会の歴史が始まった  
イエス様を信じる強い信仰をもって この日まで  
苦しい戦争の時代や いくつもの試練を乗り越えてきた

うつりゆく 時をこえて 教会は今もここにある  
こんなに多くの人達がここにいる  
明日からも 前を目指し 走り続けるひたすらに  
キリスト・イエスに助けられ

教会の集いはいつでも教会に交わりの場つくる  
青年や婦人や壮年 教会学校の子供達  
イエス様の教えを聞いて だんだん大人になってゆく  
福音の種は確実に この地にまかれてる 育ってるから

うつりゆく 時をこえて 教会は今もここにある  
こんなに多くの人達がここにいる  
今日もまた 力あわせ 伝えてゆこう福音を  
僕らは地の塩 世のひかり

教会の一人として 教会の子供として  
僕に 私に 何ができるのだろう  
自分達で考えて 何かを見つけてしよう  
教会の伝道のために

うつりゆく 時をこえて 教会は今もここにある  
こんなに多くの人達がここにいる  
いつまでも ずっとずっと 続けてゆこうこの教会  
喜び祈って 感謝しつつ

ラララ・・・  
父なる神様 感謝します



2009  
キリストの愛を伝えて150年

# いつまでも続く教会



網川めぐみ 作詞  
内藤 慎也 作曲

♩ = 78

**[A]** C F<sup>on</sup>C Fm6<sup>on</sup>C C C<sup>on</sup>E F

1. せん はっぴやくごじゅうく ね んに がい こくからせんきょう  
2. きょう かいのつどいはいつ でも きょう かいにまじわりの

Dm7 G7sus4 C F<sup>on</sup>C Bdim Am7 C<sup>on</sup>E F

しがきて みこ とばがつたえられ ちい さな きょう かいのれきしがは  
場 つくる せい ねんやふじんやそ ねん きょう かいがっこうのこ

Dm7 G7sus4 **[B]** G<sup>on</sup>B Gm<sup>on</sup>B<sup>b</sup> F<sup>on</sup>A Fm<sup>on</sup>A<sup>b</sup> C<sup>on</sup>G Am7

じ まった イエスさまを しん じるつよい しんこうをもって  
ど もたち イエスさまの おし えを聞いて だんだんおとなに

Dm7 G7 G<sup>on</sup>B Gm<sup>on</sup>B<sup>b</sup> F<sup>on</sup>A Fm<sup>on</sup>A<sup>b</sup> C<sup>on</sup>G Cadd9<sup>on</sup>E Am7

この日まで くる しいせんそうのじ だ いや いくつものしれん  
なってゆく ふく いんのたねはかく じ つに この地にまかれて

Dm7 B<sup>b</sup>M7 Dm9<sup>on</sup>G D<sup>on</sup>E Bm7 A<sup>on</sup>C<sup>#</sup> D D<sup>on</sup>E **[C]** A

を のりこ え てきた } 1. 2. 3. うつりゆく と  
る そだっ て るから }

Bm7 Bm7<sup>on</sup>E E7 A E<sup>on</sup>G<sup>#</sup> F<sup>#</sup>m7

きをこえて きょう かいはいま も ここにある こんなにおお く

C<sup>#</sup>m7 B7sus4 B7 E7sus4 E7 A

の ひ とたちがここにい る { あすからも ま  
きょうもまた ち  
いつまでも ず

ダウンロードしてからクリックすると音源が流れます

Bm7 Bm7<sup>on</sup>E E7 A E<sup>on</sup>G<sup>#</sup> F<sup>#</sup>m7

えを目指し は しりつづけ る ひたすらに キリストイエ ス  
から合わせ つ たえてゆこ う ふくいんを ぼくらは地の し  
とずっと つ づけてゆこ う このきょうかい よろこびいの

C<sup>#</sup>m7 Cm7 Bm7 Bm7<sup>on</sup>E **to ♯** 1. A 2. Asus4 A

に た す け ら れ り  
お 世 の ひ か  
て かん しゃ し つ

**[D]** Dm7 C<sup>#</sup>7sus4 C<sup>#</sup>7 D E9<sup>on</sup>D Aadd9<sup>on</sup>C<sup>#</sup>F<sup>#</sup>m7

3. きょう かいのひとりと して きょう かいのこども と して

Bm7 E E<sup>on</sup>D C<sup>#</sup>m7 F<sup>#</sup>m7 D<sup>#</sup>m7<sup>5</sup> G<sup>#</sup>7 C<sup>#</sup>m7 C<sup>#</sup>7

ぼ くに わた しに なにができるのだ ろう

Dm7 C<sup>#</sup>7sus4 C<sup>#</sup>7 D E9<sup>on</sup>D Aadd9<sup>on</sup>C<sup>#</sup>F<sup>#</sup>m7

じぶんたちでかん が えて なにかをみつけて し ょう

Bm7 E A E<sup>on</sup>G<sup>#</sup>F<sup>#</sup>m7 E<sup>on</sup>B B7 Esus4 E

きょう かいの でん どう の た め に

**♯ Coda** Bm7 A<sup>on</sup>C<sup>#</sup>D D<sup>on</sup>E D.S. A E<sup>b</sup>onF F B<sup>b</sup>

っ ラララララ ラ

Cm7 Cm7<sup>on</sup>F F7 B<sup>b</sup> F<sup>on</sup>A

ラ ララララ ラ ラララララ ラ ラララララ

Gm7 Dm7 D<sup>b</sup>m7 Cm7 Cm7<sup>on</sup>F B<sup>b</sup>

ち ちなるか み さ ま かん しゃ し ま す